

## 第5章 快適生活都市をめざして

第1節 総合交通

第2節 公園・緑地

第3節 水道

第4節 下水道

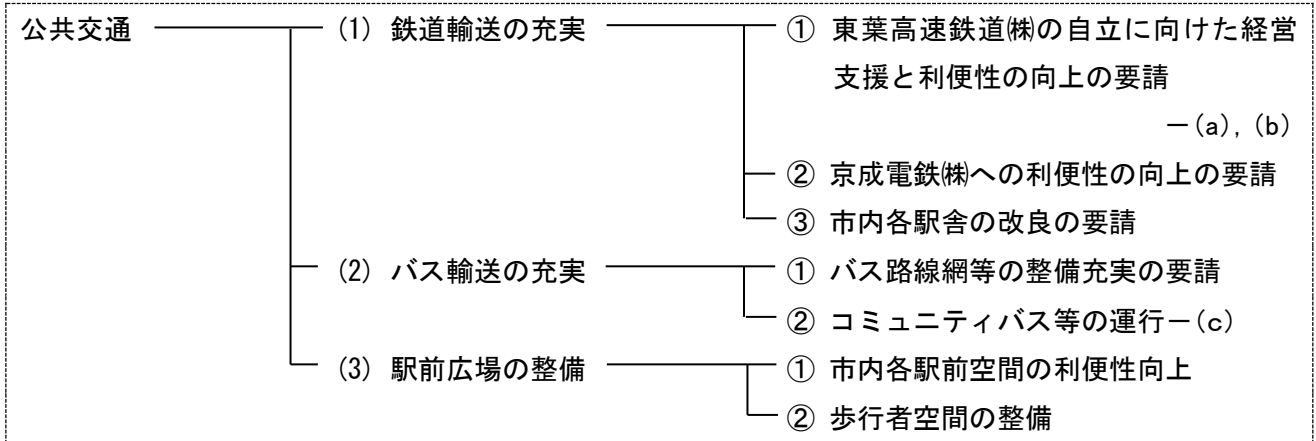
第5節 市街地整備

第6節 住宅

# 第1節 総合交通

## 1. 公共交通

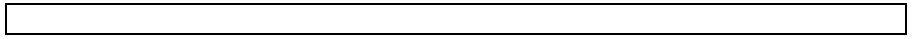
### ■施策の体系



### ■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 東葉高速鉄道支援事業	東葉高速鉄道株の経営支援の一環として、第2次支援期間(平成19～28年度)の10年間において、東葉高速鉄道の支援に関する申し合わせに基づき、千葉県・船橋市・八千代市および東京地下鉄株で増資を実施するほか、国および自治体による利子補給を行う。	出資 利子補給
(b) 東葉高速鉄道耐震補強事業 【新規】	今後発生が予想される首都直下型地震による鉄道施設の被害の未然防止、拡大防止のため、平成27～29年度の3か年で鉄道事業者が実施する耐震補強工事に対し、国、県と協調して補助する。	助成
(c) コミュニティバス運行事業	公共施設循環バス「ぐるっと号」について見直し、路線バス・タクシー等公共交通との役割分担を再検討し、新たなコミュニティバスとして運行する。	試行 運行

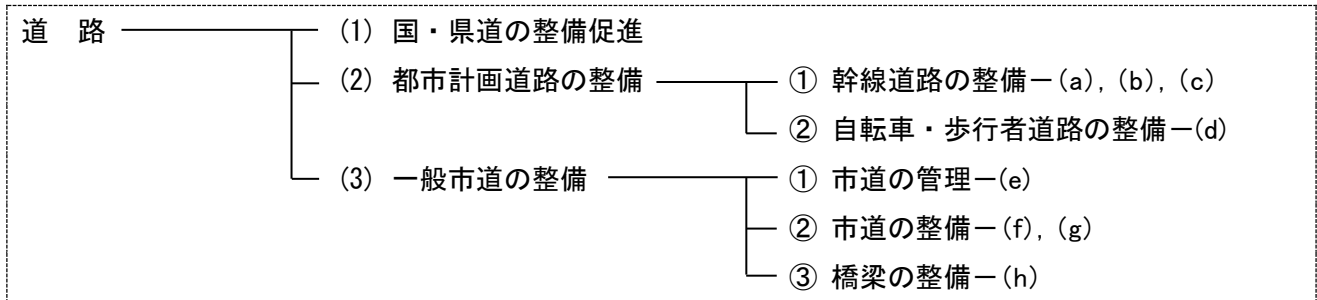
## ■ 主な現行事業



- 阿宗橋線運行助成事業

## 2. 道 路

### ■ 施策の体系



### ■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業	西八千代工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 437m (大和田新田地先) 幅員: 20m (前期実施計画期間) 用地: 1, 078㎡、工事:L=370m	用地取得
	上高野工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 1, 108m (村上地先～上高野地先) 幅員: 18m～20m (前期実施計画期間) 用地測量等:一式、用地: 8, 000㎡	

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(b) 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業	(県事業) 【事業区間等】 延長: 530m (八千代台西9丁目地先～西4丁目地先) 幅員: 16m (前期実施計画期間) 用地: 356㎡、工事: L=530m	負担金
(c) 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業	第1工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 525m (八千代台東5丁目地先～大和田地先) 幅員: 16m～21m (前期実施計画期間) 用地: 898㎡、工事: 525m	用地取得
	第2工区(市事業) 【事業区間等】 延長: 345m (八千代台東5丁目地先) 幅員: 16m (前期実施計画期間) 用地: 1, 200㎡	
(d) 都市計画道路8・7・2号西八千代向山線整備事業(その1+その2)	(市事業) 【事業区間等】 延長: 1, 480m (大和田新田地先) 幅員: 6m～8m (前期実施計画期間) 用地: 248㎡、工事: L=155m	用地取得

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(e) 道路台帳整備事業(地籍調査事業関連)	地方公共団体や民間による地籍整備の促進等の国土調査を推進するため、地籍調査に先行する確認調査として、道路等境界の査定を行い、官民境界を確定させる。また、調査結果を道路台帳整備のための基礎資料とする。	査定
(f) 道路改良事業	市民生活における利便性および安全性の向上を図るとともに、生活空間として親しみやすい道路環境を創設するため、市道および橋梁の整備を行う。	工事委託
(g) 道路補修事業	人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確保するため、維持補修に努める。	工事委託
(h) 橋梁補修事業	橋梁の長寿命化および維持更新コスト縮減を図り、維持修繕を実施する。	委託

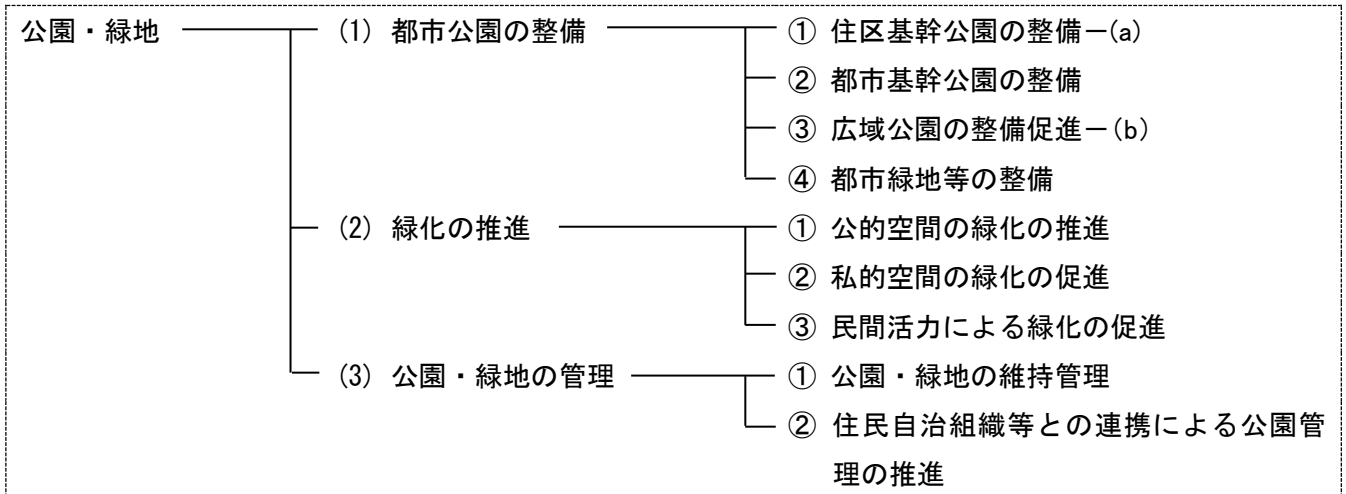
## ■ 主な現行事業

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路境界事業</li> <li>● 法定外公共物(赤道・水路等)管理事業</li> <li>● 国・県道の整備要請</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路環境維持事業</li> <li>● 幕張・千葉ニュータウン線・国道296号バイパスの整備促進の要請</li> </ul> |
|---|---|

## 第2節 公園・緑地

### 1. 公園・緑地

#### ■ 施策の体系



#### ■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)西八千代北部特定土地 地区画整理地内近隣 公園建設事業	西八千代北部特定土地地区画整理事業地内に、近隣公園を整備する。 公園数:3箇所 (仮称)南部近隣公園:1.64ha (仮称)北東部近隣公園:1.71ha (仮称)西部近隣公園:1.80ha	工事
(b)県立八千代広域公園 建設の整備促進	新川両岸の地域に自然環境の保全、多様なレクリエーションニーズへの対応、災害時の避難場所の確保等、安全で快適な都市づくりに資するため、千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。 場所:萱田及び村上地先 面積:53.4ha(陸地部分:18.6ha)	促進

## ■ 主な現行事業

● 都市公園管理事業

● 緑地保全事業

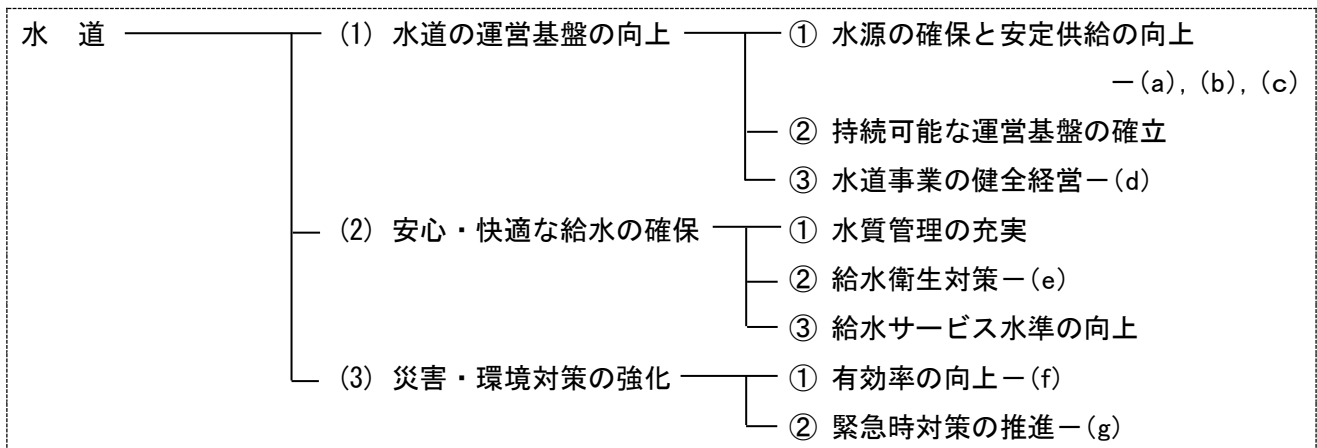
● 住民自治組織等による公園管理事業



# 第3節 水道

## 1. 水道

### ■施策の体系



### ■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 米本浄水場施設改良事業	安定給水を確保するため、平成18年度に実施した施設耐震診断を受け、配水池の補強および高架水槽の解体撤去を実施するとともに、ポンプ設備、電気計装設備の改良工事を行う。	工事
(b) 西八千代配水管及び送水管布設事業	西八千代北部特定土地地区画整理事業の整備が平成20年度から本格的に開始され、平成23年度以降は地区内、地区外合わせて配水管と送水管を整備し、給水区域の拡大を図るとともに、水の安定供給を図る。 ○配水管(φ75mm～φ300mm)L=23,700m ○送水管(φ500mm)L=2,745m	工事委託
(c) 給水区域の拡大事業	安定給水を確保するため、管網の整備並びに未給水区域への配水管の布設等により生活環境の向上を図る。	工事
(d) アセットマネジメント(資産管理)事業	持続可能な水道事業経営のため、現有資産の適切な評価と、更新財源の確保を図った上で、中長期的維持管理計画を策定し、推進する。	実践評価

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(e) 中高層直結給水促進事業	貯水槽を介さない直結直圧給水、直結増圧給水を積極的に促進し、配水管の口径や最少動水圧、また、建物の規模など適用条件を満たす場合であれば、5階までの直結直圧給水および15階程度までの直結増圧給水を可能とする。	促進
(f) 配水管等維持管理事業	漏水調査などにより、給水管、配水管、導水管からの漏水を発見し、早期に修繕を行うことで、無効水量の軽減に努める。	調査 修繕
(g) 配水管等改良事業	既設石綿セメント管を平成29年度までに地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えし、漏水の防止と水の有効利用を図る。	設計 工事

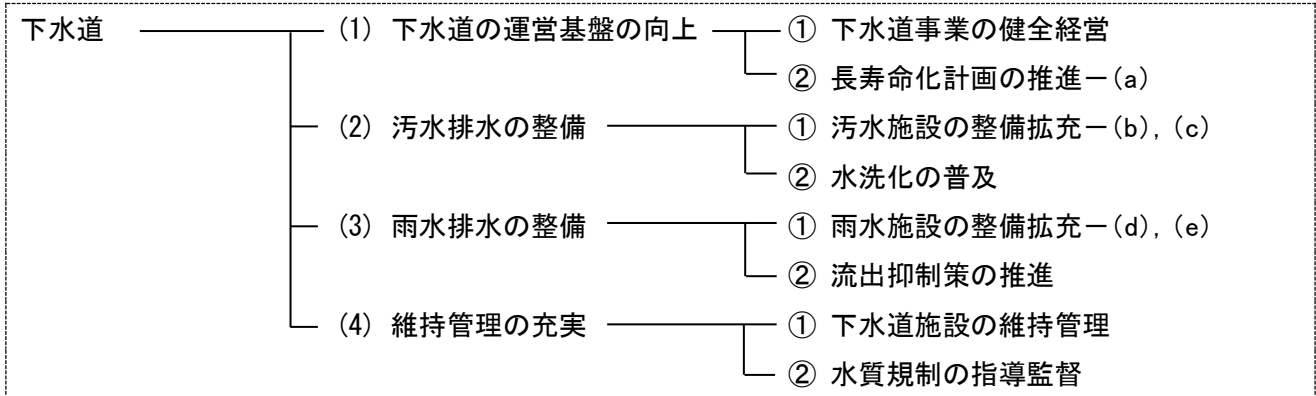
## ■ 主な現行事業

- |            |                  |
|------------|------------------|
| ● 浄水場等管理事業 | ● 水質管理事業         |
| ● 給水装置管理事業 | ● 災害時応急給水用機材整備事業 |
| ● 漏水調査事業   |                  |

# 第4節 下水道

## 1. 下水道

### ■ 施策の体系



### ■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a) 長寿命化対策事業	下水道施設の老朽化対策として、現有施設の適切な評価を行い、更新工法の決定・財源の確保を踏まえた長寿命化計画を策定し、更新工事を行う。	工事
(b) 汚水管渠整備事業	村上第1・第2汚水中継ポンプ場の統合に伴い、村上幹線のバイパス管渠の築造を行う。また、事業認可区域内の整備が進んでいることから、認可拡大等を図り、吉橋処理分区(工業団地)や市街化調整区域の整備を行う。	工事
(c) ポンプ場改良事業	村上第2汚水中継ポンプ場の建物および電気設備・機械設備の改築更新および第1汚水中継ポンプ場の撤去を行う。	撤去工事
(d) 雨水管渠整備事業	都市化の進展に伴う、雨水流出量の増大から、事業認可区域内の八千代・須久茂・黒沢各排水区の雨水管渠整備を実施する。また、近年のゲリラ豪雨に対応するため、浸水対策を実施する。	設計 工事
(e) 西八千代北部地区公共下水道事業(雨水)	都市再生機構による西八千代北部特定土地区画整理事業が平成28年度まで行われ、それに併せ公共下水道の整備を実施する。	工事

## ■ 主な現行事業

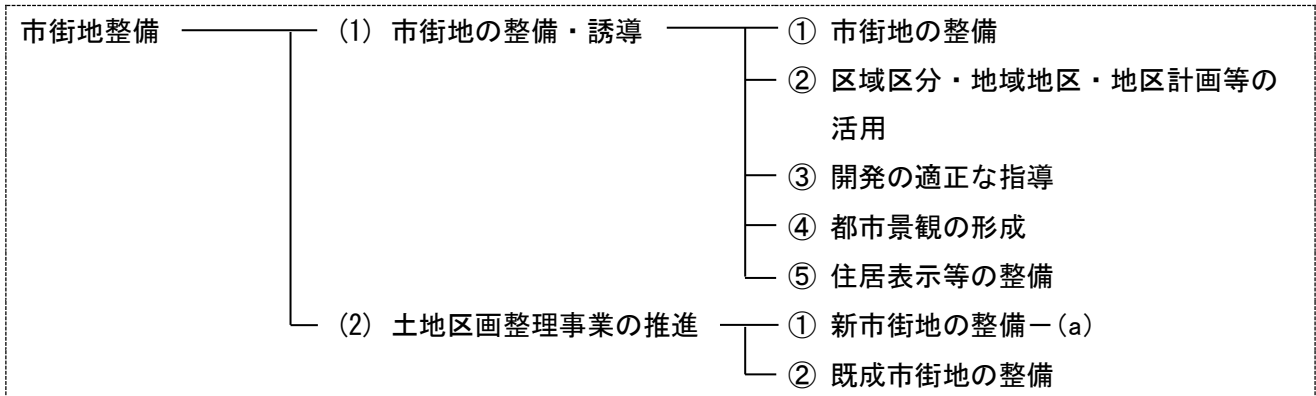
- 水洗化促進事業
- 汚水管渠維持事業
- 雨水管渠維持事業

- ポンプ場維持事業
- 水質規制事業

# 第5節 市街地整備

## 1. 市街地整備

### ■ 施策の体系



### ■ 計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)西八千代北部特定土 地区画整理事業	都市再生機構施行 事業期間:平成13年度～平成33年度 施行面積:140.5ha 計画人口:14,000人	負担金

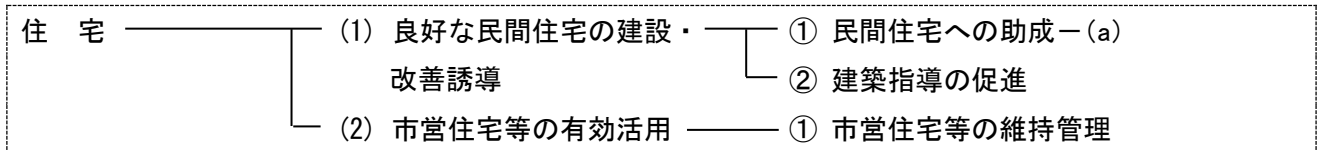
### ■ 主な現行事業

- 適正な都市計画の推進
- 地区計画制度の活用
- 開発の適正指導
- 土地区画整理事業
- 住居表示等整備事業

# 第6節 住 宅

## 1. 住 宅

### ■施策の体系



### ■計画事業

事業名	事業概要	年度計画
		27年度
(a)木造住宅耐震診断等助成事業	民間住宅の耐震化を促進するため、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅を対象とした木造住宅耐震診断補助制度および木造住宅の耐震改修に対し、助成する。	診断助成 改修助成

### ■主な現行事業

●市営住宅維持管理事業

●建築事務事業